

ISOICHI

五十一

homepage <http://www.eonet.ne.jp/~isoichi/>



【プロフィール】1952年徳島県に生まれる。大阪市在住。19歳の時、西日本フォーク選手権（万博公園お祭り広場）で準優勝し、そこから音楽活動を本格的に始める。1974年、サザンロックバンド『LOST 51 BAND』結成。1976年、伝説のコンサート『春一番』に初めて出演し、以後1978年まで出演。バーボンハウスなど関西のライブハウスを中心に活動していたが、1979年、音楽活動を休止する。1993年、15年のブランクを経て音楽活動を再開。1997年、元ディランセカンドの永井洋とユニットを結成するが、その後ソロ活動に入る。1999年、有山じゅんじや増田俊郎の協力を得て1st Album『WILDERNESS』をリリース。このアルバムは各地で高い評価を受ける。日本では数少ないスライドギターをベースに、ブルース、スワンプロック、カントリー、更に琉球音楽などのエッセンスを幅広く取り入れたライブは各地で好評を拍している。現在は全国をソロ活動中。4本のギターと釣り竿を車に積み込んで毎年150本以上のライブを精力的に行っている。マキシシングル『さよなら小唄』は沖縄や全国各地でカバーされ、ラジオ関西の番組テーマ曲にも取り上げられた。2001年、2nd Album『流れ者』、2003年、3rd Album『LONELY ROAD』、2006年、4th Album『遠く離れて』、2010年には5th Album『BLUES ON THE ROAD』をリリース。このアルバムは各地で最高傑作だとの呼び声が高い。釣りに関しても定評があり、釣り雑誌に連載をするなど、自ら五十一水産と名乗るほどである。なおタレント久本雅美とは血の繋がった親戚関係である。